

## 「これで良いのか？ニセコ町の観光振興」第1回意見交換会 開催結果概要

### 1 日時

平成24年9月26日（水）13:00～15:00

### 2 場所

ホテルニセコいこいの村 3階 ライラックホール

### 3 参加者

（株）ニセコリゾート観光協会、ニセコ町役場、一般参加者 計30名

### 4 内容

（株）ニセコリゾート観光協会及びニセコ町役場からスライドを用いて説明後、意見交換を実施

#### 【主な意見】

（デマンドバスについて（回答：役場））

- ・「ドアtoドア」だが、呼びに来てくれるのか。  
→玄関にいていただきたい。
- ・利用人数が多かった場合、バスの台数を増やすことはあり得るか。  
→あり得る。
- ・スキー板やスキー靴など、荷物の条件はあるか。  
→できるだけ既存のスキーバスを利用いただきたいが、積載は可能。
- ・10人以上のグループの場合の対応は  
→9人までしか乗れないので、予約状況を見ながらの対応となる。
- ・ホテルに置けるような、名刺大の案内カードがあると良い。  
→町民向けには「利用者カード」を全戸配付するが、本カードを無尽蔵に印刷して配ることは考えていない。周知方法については観光事業者個々に決めていただきたい。
- ・デマンドバス用のパンフレットがあると良い。  
→観光パンフ等に情報掲載する。
- ・降車時刻を指定できるか。  
→「乗車時刻」又は「降車時刻」を指定できる。
- ・同じ方向だからと、飛び込みで乗車できるか。  
→できない。基本的に予約が必要。
- ・インターネットや携帯メールで予約できるか。  
→今のところできない。
- ・空港からのバスは冬以外は少なく、レンタカーに頼るのが現状。将来的にはデマンドバスの遠距離離販ができるが良い。デマンドバスも夜10時までであると良い。  
→何かしたいが、ニーズをつかみ切れないう。夜のデマンドバスのニーズはありそうなのか。
- ・自分の宿泊施設では夕食を出していないので、自分が客を送迎している。自分にとって送迎サービスは客との距離を縮めるもので大切なもの。時間のある時は夕日の良く見える所を紹介したりしている。こうしたことから、デマンドバスは単なる移動手段であり観光向けではないと思う。「寄り道をするかもしれないバス」が作れるなら素敵。
- ・夏と冬とで観光客の傾向が違う。夏は温泉に入りたい人が多いが、冬は歩いていける近場で楽しむのを好む傾向。
- ・千歳ーニセコ間のバス交通は、懸案事項として検討してもらいたい。  
→懸案事項として検討する。

- ・中途半端な告知だと、スタッフや観光客のデマンドバス手配がスムーズに行かない。  
→10月からの状況を見ながら観光への応用について考える必要がある。外国語表記については、国際交流員等によりできるだけ対応したいが予約センターが英語を使えないという問題がある。
- ・後々、観光デマンドバスを導入する考えはあるか。「観光目的」であれば案内しやすい。  
→四国では「町民専用」だった。「観光目的」という考えもあり得るのではないか。ニーズをつかむ中でどのようなものが良いか考えたい。

(ニセコ観光局構想について)

- ・ニセコ町、倶知安町両町の連携を進めていただきたい。

(観光客の受入について)

- ・町民が観光客を受け入れる気持ちが大事。観光客の問いに町民が対応できていない。海外だと誰に聞いても答えてくれる。答えられない場合も答えられる人を探してきてくれる。町民の観光に対する理解を深めるのが大事。
- ・学生時代を京都で過ごしたが、ホスピタリティあふれる観光先進地だと思った。その点ニセコは弱い。  
→(観光協会)一人一人がその気持ちを持つこと、一緒に勉強していくのが大事。
- ・五色温泉休憩所の電球が切れたと連絡しても、町から振興局に連絡した後、連絡が返ってこない。
- ・バスの運転手がバスを「移動手段」として認識するか、「ニセコのイントロダクション」として認識するかで違うことになる。

(観光PR、観光地づくりについて)

- ・引き出物をニセコらしいものにするなどして、「ニセコウェディング」を町全体でPRできないか。
- ・事前ご代金をもらった上で、クリスマス時期にクリスマスカードを贈ってはどうか。

(情報共有、情報提供について)

- ・観光協会でメールマガジンを発行するという話があったがどうなったか、紙媒体のニュース発行もいつのまにか無くなっている。
- ・観光案内所が「顔の見える案内所」になっていない。誰が案内をしているのか全く判らない。
- ・観光客入込状況の結果も全く入ってこない。  
→(観光協会)どのようにして情報提供するか、早急に検討したい。
- ・今回デマンドバス以外の配付資料が無かった。資料がほしい。  
→(観光協会)ホームページに掲載する。